

社会的処方と地域包括ケアシステム-Ⅲ

～そのOutcomeとSocial Implementation (社会実装)を語る～

既に英国では社会保障制度にも組み入れられている「社会的処方」というキーワードを、私たちは今後どのように受け止め、実際の臨床面でいかに受け入れ、そして正しく活用することができるのか？今回は、我が国の2040年問題を見据える上で大きな意義を持つ「地域包括ケアシステム」を構築していく中での、社会的処方の位置づけを継続して模索し、実診療の現場からの検討を交えて、実践例と成果を物語る事例を通じて、そのOutcomeを見据え、そして、“うまくつなげることの大切さ”(Connection Cure)を論じてみたいと思います。

2025年3月22日(土) 15:00～17:30

横須賀市医師会館

横須賀市新港町1-11
救急医療センターと同じ建物

参加無料

※会場参加とZOOMウェビナーによるハイブリッド開催

講師

日本医療伝道会衣笠病院グループ 理事
介護老人保健施設衣笠ろうけん 施設長

武藤 正樹氏

南越谷内科クリニック院長
幸手医師会名誉会員

中野 智紀氏

神奈川県立保健福祉大学社会福祉学科 教授

西村 淳氏

神奈川県立保健福祉大学社会福祉学科 西村ゼミ

司会

横須賀の2040年を考える会 代表
まちの診療所つるがおか 院長

千場 純

会場参加の方は、当日直接会場にお越しください。予約は不要です。

オンライン視聴をご希望の方は、横須賀の2040年を考える会ウェブサイトから
予約をお願いします。

<http://jinja.yokosuka2040.org/event.html>

